

田沢湖クニマス未来館
企画展

松田幸子 絵本原画展

田沢湖は豊饒の湖だった

ほうじょう

クニマスの湖 —きぼう—



企画展開催期間

令和8年 10月3日(土)~11月30日(月)



田沢湖クニマス未来館

開館時間／午前9時～午後4時 ※毎週火曜日は休館日(祝日の場合は翌日)

こちらも
ご覧ください



@KUNIMASU.MIRAI

田沢湖クニマス未来館
Instagram



仙北市ホームページ
「クニマス情報」

クニマスの湖—きぼう—

田沢湖にはクニマスがたくさん生息し、周辺住民の暮らしの糧となっていました。湖畔の鱒孵化場では昭和2年から昭和12年まで、毎年採卵が行われ、採卵数は少ない年でも31万粒、多い年には145万粒に上りました。孵化後の稚魚は湖に放流されたほか、一部の卵は昭和4年から他府県に分譲されました。田沢湖は「クニマスの湖」だったのです。地元の生保内地区にお住まいの松田幸子さんは、そんなクニマスの湖に想いをよせて、2000年2月に「希望」という絵本を出しました。

松田さんはクニマス漁師だった叔父の三浦久兵衛さんから、かつての漁の様子や湖畔での暮らしぶりについてたくさん話を聞いていました。それらを形にして残し、後世に伝えたいと考え、絵で表現したのが「希望」です。このたび、その原画を取りまとめ、企画展「クニマスの湖—きぼう—」としてご覧にかけます。素朴なタッチで描かれた絵からは、漁で活気を呈した湖畔の暮らしを懐かしむ思慕や絶滅してしまったクニマスへの惜別の情がじんわりとにじみ出てきます。

絵本「希望」は、未発表の一枚を加えて「クニマスの湖—きぼう—」として再刊しました。この展示と絵本により、田沢湖とクニマスに対する地域と社会の理解が深まることを願っています。



展 示

松田幸子氏 絵本原画展示
ほか関連資料



かつての田沢湖の風景、暮らしがよみがえる



INFORMATION

■交通のご案内

●電車・バス／JR田沢湖駅より羽後交通バス「田沢湖一周線」大沢バス停下車、徒歩2分（所要時間約30分）

●タクシー／JR田沢湖駅より約20分

■入館料金表 大人：高校生以上 小人：小・中学生

クニマス未来館			思い出の潟分校との2館共通券
個人	大人	500円	800円
	小人	300円	400円
個人JAF会員	大人	400円	600円
	小人	200円	300円
団体 (20人以上)	大人	400円	600円
	小人	200円	300円

※個人JAF会員はJAF会員証提示で5名まで割引

※仙北市民／6歳未満は無料です

田沢湖クニマス未来館からは
神秘の湖・田沢湖と
四季折々の美しい山々を望めます



「思い出の潟分校」は昭和49年に廃校となった校舎を修復し一般公開した施設で、古き良き時代の空間に癒されます。